

2 富士山本宮浅間大社

《富士宮市》

富士山を浅間大神として祀っているのが浅間神社であり、富士山本宮浅間大社はその総本宮です。社伝によれば、山宮から現在地に遷座されました。9世紀ごろから信仰をあつめ、特に徳川家康の保護を受けて現在の社殿が造営されました。また、家康の寄進をきっかけに富士山八合目以上を御神体として管理しています。境内には富士山の湧水による「湧玉池」があり、かつては富士登山者がここで登山前の水垢離を行いました。

